

株式会社pluszero 独自のAI技術（AEI）と 「ChatGPT」の関係性に関する資料を公開

現在、あらゆる領域で活用の兆しを見せている「ChatGPT」は、高い回答精度や対話能力などで注目されている一方、その信頼性が社会問題になりつつあります。

AI・自然言語処理を通して事業コンサルティング、サービス提供を行い、自然言語処理分野に注力する株式会社pluszero(本社:東京都世田谷区、以下プラスゼロ)は、独自のAI技術（AEI※）の開発を続けております。

この度、弊社AEIと「ChatGPT」の関係性やメカニズム、将来展望についてご理解いただくため、AEIと「ChatGPT」の関係性に関する資料を公開しました。

※AEI(Artificial Elastic Intelligence) : <https://plus-zero.co.jp/aei>



「ChatGPT」はAEIにとって強烈な追い風になるとともに、両者が相互補完関係となることを示しております。「ChatGPT」との関係性を踏まえた、AEIの目指す姿について改めて説明しております。

詳細につきましては、弊社HPの適時開示をご覧くださいませと幸いです。

サマリ AEIとChatGPTの関係性

2023年4月13日
公表

【詳細ページ・解説動画】

<https://plus-zero.co.jp/news/irnews/1uSIX> (適時開示)

<https://irtv.jp/channel/10557> (動画説明)

ChatGPTはAEIにとって強烈な追い風になる

I ChatGPTとAEIは相互補完関係

- ① AEIはChatGPTの信頼性を向上させる
- ② ChatGPTはAEIの開発を加速させる

II ChatGPTは、AEIが戦う「言語系AI」の市場の可能性の高さを世の中に認知^{*1*}させた



*1: Microsoft社による10億ドルの注進(Bloomberg)
*2: 文科省による国内での教育現場への活用の検討(日本経済新聞)
※: ChatGPTはサービス名、GPT4はChatGPTで使用されている大規模言語モデルとなります。本資料においてChatGPTは大規模言語モデル名を指すのではなく、サービス名を指します。

今後も、当社は「人の可能性を広げる」を企業のビジョンに掲げ、企業活動を通して、AIやロボットの導入率を世界最高水準へ持っていき、生産性が向上して人々の可処分所得や可処分時間が増える社会の実現に貢献してまいります。

■プラスゼロ企業概要

■会社概要

社名 :株式会社 pluszero(プラスゼロ)

資本金 :1,000万円

代表者名 :小代 義行 代表取締役会長 CEO / 森 遼太 代表取締役社長 COO

事業内容 :AI・自然言語処理・ソフトウェア・ハードウェア等の各種テクノロジーを統合的に活用したソリューション提供・開発・保守・運用および販売、ならびに受託及びそれらに付帯するコンサルティング業務

URL : <https://plus-zero.co.jp/>
